

夏の疲れ肌には、アイクリームで集中パックを！



warew instagram

8/23 は、二十四節季の「処暑」です。

処暑とは、暑さの峠を過ぎて気温も落ち着く頃を指し、朝夕は涼しい風が吹き、心地の良い無地の声が聞こえてきます。しかし、実際には季節は秋になっているのに、体感では夏の暑さのピークを迎えます！

特に今年も残暑が厳しく長くなりそうですね。最近では、気候変化の影響もあり台風が猛威を振るったり、都心では集中豪雨に見舞われます。

気候も不安定で、体内のバランスが乱れて体調不良の人も多いようです。

今までとは違うライフスタイルが求められていますが、湿気と夏の疲れに気を付けて、適度なストレッチや運動などでストレスを解消しながら、どうかくれぐれも体調にはお気をつけて過ごしてください。

おススメ食材：熱を取り除き、湿気をとる「とろろこし」、気を補う「かぼちゃ・鶏肉」、気の巡りを良くする「ショウガ」、利水効果があって、むくみ解消や美肌の「ハト麦」です。

目元の印象をふっくら豊かにする。

和の恵が、デリケートな目元をやさしくいたわりふっくらとケア。

4種の国産植物の力と、カラスムギのエキスをアルゲエキスなどの美容成分がすつとなじみ、悩みに的確にアプローチします。

ローズの香りで、こっくりとしたクリームが肌にぴったり密着して、うるおいに満ちたキメ・ハリ・ツヤの整った肌へと導きます。

warew アイクリーム



<クリーム>20g 本体 10,000 (税抜き)

95.30

天然

93.11

国産

1回の使用量目安
お米粒大 2～3ヶ

週イチパック
使用量目安 500円大

※週末パック（洗い流さない）
エマルジョンで整えた後に、お顔全体にたっぷりのせて15分ほどおきます。
後は軽く洗い流すか、そのままなじませます。



《所作から美しくなる肌作法（お手入れ方法） warew ブライトリフトドレナージュ》

目元くすみ解消法

肩こりや血行不良により必要な栄養がとどこおり、くすみがちな目元。

日々酷使された目元のツボを刺激しながらやさしくリンパを流すことで、巡りを良くして血色のよい、疲れを感じさせない明るい目元へと導く作法です。目をとじ、やさしくゆっくりと触れてこころと肌を整えましょう。



※詳しくは、HP をご覧ください。

<https://warew.jp>



続きは、HP をご覧ください。

最後にこめかみを3プッシュします。
これを3回繰り返します。

二：こめかみから目の下、目頭を通り、（攢竹（サンチク）というツボを通ると、効果的です）

一：アイクリームを手に取り、中指と薬指で目元に置くようにやさしくなじませます。